



たかさご

(株)高砂建設
社内報 241
2008.7.25
編集委員会
発行責任者 福島直樹

SKELETON & INFILL
重量木骨の家 with **外断熱** 八潮市 K 邸



八潮市に『3階建て 重量木骨の家』K邸が完成しました。

後藤監督のコメントです

「天井と壁、床と壁、窓枠部分がすべて目透かし、他にも見どころはたくさんありますが、内部階段と、外部のウッドデッキに上る階段の一体感は見ものです。当然踏み面と蹴上げ部分も目透かしになっています。

営業 永田真記子

工事 後藤孝之

200年住宅『超長期住宅先導的モデル事業』

に高砂建設が選ばれました。

国土交通省による採択理由

埼玉県を中心に展開する工務店が、さいたま県産材を活用し、耐久性の確保をはじめ他分野に渡り総合的に提案。地域における取り組みとして、地場産材(西川材)を活用し、性能が明確な構造柱の供給体制を含めた住宅づくりなどを総合的に評価。

この度、平成 20 年度 第 1 回『超長期住宅先導的モデル事業』(200 年住宅)国土交通省所管 独立行政法人建築研究所の募集に、当社は『彩樹の家 ~地場県産材を用いた長期住宅事業~』を提案し応募しました。全国から大手ハウスメーカーを含め 603 件もの応募があり、その内新築戸建提案は、分譲・地域限定提案も含め 24 提案、工務店レベルでは首都圏で採択されたのは高砂建設 1 社のみでした。

これからの日本の住宅のあり方、とりわけ地球環境との共生、健康、快適性という絶対必要要件が求められる『住宅』の先駆的な施工会社としての役割、責任を果たす為、弊社も社の命運とプライドをかけて高いハードルに挑みました。

200 年住宅『超長期住宅先導的モデル事業』は、地球温暖化の阻止、CO₂ の大幅な削減に欠かせない緊急の課題です。このモデル事業の推進、業者選定以上の課題を背負った G8 洞爺湖サミット開催日に合わせて発表されたことから推察しても、いかに重要視されているかを強く感じます。

超長期住宅先導的モデルで採用された弊社の提案は、従来の外断熱・二重通気工法「ソーラーサーキット」と埼玉県産材「西川材」のハイレベルな組み合わせと、施工力・技術力・戸建注文住宅へのゆるぎない情熱が高く評価されたものと確信しています。

単に「住み心地のいい家をつくる地域ビルダー」という枠を超え、企業としての姿勢を問われる次のステップへさしかかってきました。これからも信念を曲げることなく、高い思想を持って家づくりに邁進していきましょう。どうぞよろしくお願ひします。

代表取締役 風間 健

センター事業団の総会に参加してきました

6/13.14.15の3日間、岐阜市の県文化センターにおいて、全国から約600名が集まり、高砂建設も参加してきました。

今回は07年度の総括と08年度の方針です。特に総括の中では二十日日会の皆さんや様々な人たちにご協力いただいた法制化(労働者生協)についてでした。現段階は、秋の臨時国会で法制化が実現するのではないかとこの報告がありました。

また、秋葉原などの衝撃的な事件についても触れ、規制緩和と自由化という名のもとで製造業まで労働者派遣が進み、格差社会が作り出された結果が、あのような悲惨な事件に繋がったのではないかなど、様々な問題について討論がなされました。後期高齢者の問題にしても日本の経済を支えこれから老後を楽しく健康的に過ごそうとしている時に老人は医者にもかかれぬ状況になっている。国にはお金がないと言いながらあのイラク戦争で国が米国に協力した金額は国民1人あたり21,500円もかかっているそうです。

このような困難な情勢の中で08年度の方針が提起されました。大前提として労働者生協を秋の臨時国会での法制化。その後各自治体より出てくるでしょう指定管理者制度による仕事の監督、地域に根ざした新しい仕事先と地域事業所の拡大と充実を目標としました。

日本社会の根底的変革のはじまり「競争・分断・格差・貧困」に対して、「信頼・連帯・協同」の社会創造へ、大変勉強になった総会でした。 <記 関根一二>



みなさんお元気ですか
たかさご通信

浦和支店

高砂建設に入社して、早2ヶ月が過ぎました。初めての住宅業界に右往左往する私ですが、支店をはじめ、本社の皆様方にも助けていただきながら、何とかやっております。

その間、『超長期住宅先導的モデル事業』に採択されるという、とんでもなく貴重な経験もさせていただきました。

これから更に忙しくなると思いますが、ひとつひとつ、確実に仕事を覚え、頑張りたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。

さいたま北支店

7月16日中国地方、近畿で梅雨明けの報道がされました。猛暑の季節の到来です、営業マンにとって厳しい季節となって参りました。

毎週支店周辺に投函活動をしております。猛暑の中、熱中症に注意を払い活動をして行きたいと思っております。

本社4階

今までの住宅に対する取り組みが、『先導的なモデル』として国に認められ、それも5%という確立で選ばれたことに驚いている今日この頃。心なしか電話がよく鳴っている気がします。そんな中、4階の名物、いや、巨匠Sさんが今月で定年退職してしまいます。しゃべりだしたら止まらない陽気なSさん。本当にお疲れさまでした。仕事はご自宅に郵送されますので、安心して休んでくださいね。

戸田市で初の
小規模多機能型
居宅介護施設



完成しました

6月30日いきいきはるの家の開所式が行われました。
いきいきはるの家は、小規模多機能型居宅介護施設です。
通いを中心とした訪問介護と泊まりにも柔軟に組合せ、利用
していただく方や家族の皆さんと相談しながら支援を行う
施設です。

戸田市で初めての事業ですので、当日は市長をはじめ市議
厚生常任議員全員、町内会や利用者の皆さんもお集まりいた
だき、盛大に行われました。

最後に弊社社長が設計建築者を代
表して謝辞を述べさせていただきました。

工事の期間が短期間でしたので、
引渡前の開所式。残工事は7月中旬
には終わります。

< 営業 関根 一二 >



建物全体的に和風のイメージにしたいという要望があり、窓周りから照
明器具まで和調に統一し、利用者が自宅にいるような感覚で過ごすこ
とができる施設に仕上がりました。
< 現場監督 国分 順 >



社会と環境を考える人になろう！

当社は「エコ検定」「福祉住環境コーディネーター」の資格取得を奨励しています

エコ検定(環境社会検定試験)とは

環境に関する技術やモノづくりは日々研究が進み、社会としてのシステムづくりも着々と進められています。それらを動かし、享受するのはまさに“人”です。環境に対する幅広い知識をもち、社会の中で率先して環境問題に取り組む“人づくり”、そして環境と経済を両立させた「持続可能な社会」を目指すのがエコ検定です。

試験日:12月21日(日)

福祉住環境コーディネーターとは

高齢者や障害者に対して住みやすい住環境を提案するアドバイザーです。医療・福祉・建築について体系的で幅広い知識を身につけ、各種の専門職と連携をとりながらクライアントに適切な住宅改修プランを提示します。また福祉用具や諸施策情報などについてもアドバイスします。

試験日:11月23日(日)

詳しい資料は本社2階 総務部まで

ふじみ野支店

40.9 の記録を出したのは去年の8月だったと思いますが、7月の連日の猛暑を見ると今年も新記録を出しそうな勢いで頭が痛いと感じているのは私だけではないのでしょうか。TVで見る北極クマの痩せ細った姿の原因が地球温暖化だとすれば人間の生活にも影響がでるのは明白。サミットが終わってCO2 だのエコだのこぞって見たり聞くようになって意識も高まりつつあるが、優しいイメージの温暖化とか使わないで、地球灼熱化といった過激な言い回しにすれば、もっと地球環境に感心が集まるのかも。なんていうことを思っただけで西日と戦っています。



本社 1 階

超長期住宅先導的モデル事業の採択決定を受けて、高砂建設は盛り上がっています。

特に代表電話番号の1階は、諸団体やメーカー、マスコミからの取材や問い合わせが多くておおわらわです。

一日ばたばたと忙しく過ごしていると気になるのが、こここのところの蒸し暑さ。エアコンを「エコモード」に設定していますが、「暑い！」の声・・・なんでも、室内気温が2度上がると能率が6%も下がるのだとか？クールビズをうまく取り入れて、効率を下げずに地球環境も守りたいですね。

本社 2 階

先日1階のS根さんから泣きそうな声で内線がありました。「印紙が無いんだよ。朝はあったのに。」ひょえ～！無いって1万円、これは一大事なので、「一緒に探そう！きつとあるよ！」と2人で探し始めること数分。私は考えました。印紙の性質、裏に糊が付いているからくっつきやすい・・・付きやすいのは水分のあるところ・・・水をこぼした形跡は無い・・・見れば汗をかきながら必死に探すS根さん・・・私はまじまじと彼を観察しました・・・すると・・・ぺたぺたしたS根さんの腕に綺麗に貼り付いておりました。

さいたま市 A・N邸構造見学会

7月6日に、さいたま市南区内谷にて構造見学会を開催致しました。当日の天気は晴れで、外気温は30℃を上回っており、とても蒸し暑い中での見学会となりましたが、沢山のお客様にご来場頂くことが出来ました。

現場は断熱工事を終え、内側の壁を作っている段階でした。ご来場のお客様には、ソーラーサーキットの仕組みと、住んでからの快適性をお話しすることが出来ました。

9月の中旬頃に完成見学会も行なう予定ですので、お時間のある方は、見にいらしてください。

見学会の準備を下さった大工さん・監督さんありがとうございました。次回も宜しくお願いいたします。 <記 佐藤太昭>

現場見学会

蓮田市 T邸 構造見学会

蓮田市馬込にてT邸構造見学会を開催しました。当日の天気は快晴、ご来場いただいたお客様や二十日会の方も暑い中での1日となり、大変だったと思います。

そんな暑い中、府中からわざわざお越しいただいた方もいらっしゃり、外気に負けないホットな見学会でした。

ご協力いただいたお施主様、協力業者の皆様、ありがとうございました。

<記 関口貴志>

伊奈町 K邸 構造見学会

DMと手配りチラシだけの見学会になりました。新聞折込みなしの場合どんな影響があるのか、今後の参考にしたいと思いながらの2日間でした。ご近所に配ったチラシからは、2日間とも暑過ぎた天気の為か、チラシでの来場は5組。DMでお誘いした方が6組でした。

建物は2階建て2世帯、ソーラーサーキット工法、1階から小屋裏まで西川材の桧や杉の香りが溢れ、外気より2~3℃低い室温にご納得の様子でした。

完成した時はどうなるか楽しみにしてお帰りになりました。 <記 小山耕司>



川口支店

皆様、毎日暑い中お仕事ご苦労様です。今年はずっとにもまして暑いと感じますが、こんな時こそソーラーサーキットの家でございます。

先日あるお客様が工程打ち合わせの為、川口モデルハウスご来場くださいました。その日はなんと、外気温35℃のうだるような日でした。打ち合わせ約3時間の間、扇風機のみで快適に過ごされた様子です。

その前は8人のご家族が宿泊体験をして頂き、快適さを味わってくださいました。

私共は毎日このモデルハウスにいる為、これが当たり前と過ごしていますが、何ともスゴイ事なのだなというのを忘れてしまいがちになります。改めてお客様に教えられた今日この頃でした。



長い間お疲れさまでした！

&お体お大事に

私は7月31日をもちまして退職させていただくことになりました。入社して11年半、設計部にて働けたことが楽しい思い出となっています。

お客様が家を立てるということは、多くの情報を集め、勉強し思案と検討の末、高砂建設を選んでくださったことが始まりとなります。

建築の仕事は奥の深い幅の広い内容のものであり、人生そのものだというでもあります。これからは健康に注意し、また時間を大切にしてお返しが出来れば幸いと思っております。会社の発展と社員の皆様の健康をお祈りして、感謝の言葉いたします。

設計部 渋谷政美



来月号は「私の夏休み」です。休み明け早々の原稿回収となりますので、どうぞよろしく(^o^)

相田さんから絵手紙をいただきました。スイカもカキ氷もイカも、手作りのゴム印で描かれています。



編集後記

大分の教員採用汚職事件、学校では子供に何と説明しているのでしょうか。40年以上前から慣習的に行われていたとの証言もあります。不運にも、本当は不採用だった先生に教わってしまった人達の学力レベルは大丈夫なのか心配してしまいます。大分人は皆、自分の教わった先生を疑っていることでしょう。まじめに勉強して合格していたのに落とされてしまった人はもちろん、適切に採用された先生も疑われてしまって、お気の毒極まりないです。それでこの事件って、くれぐれも大分だけですよね???